

自然観察の会 2022 年 10 月例会 ホトケドジョウ・水質調査報告

日時:2022 年 10 月 16 日(日)13:30~15:30

参加:大貫・小野・小坂・野村・樋口・山田(記録)・望月(10/18 大竹ヶ谷)



竹ヶ谷での観察状況



成魚が大部分の捕獲

1. ホトケドジョウ 水温低く稚魚は激減、御所谷の捕獲数は減少

平均水温が前回(8/21)から5度も下がり、産卵の停止で稚魚の捕獲が減少しました。御所谷側での捕獲数は減少しましたが、竹ヶ谷側はほぼ横ばいでした。大竹ヶ谷奥の順調な捕獲は前回に続き維持されています。大竹ヶ谷の観察地点への観察道は、すでに大きな倒木のため通行困難となっていました。先月の台風のためにさらに土砂崩れも発生し通行不能となりました。観察地点は夏のホタル観察の定点にもなっており、来春までに観察道の整備の検討・対策工事が必要です。



大竹ヶ谷で観察路の土砂崩れ

2.水質調査 COD はほぼ横ばいで水質良好。pH もほぼ横ばいで中性維持。

COD は平均 6.1 と前月から横ばいで水質良好です。

pH はやや高く(アルカリ化)なっていますが、ほぼ中性値を保っています。

11 月の予定

11/19 収穫祭 自然観察の会は3年ぶりにヤキイモ提供を復活します。ご協力ください。

11/20 鎌倉の自然を守る連合会の協力でトキワツユクサ除去作業を行います。10:30~12:30

収穫祭が雨天順延で11/20の場合は、作業は11/27 13:30~15:30

2022年ホトケドジョウ・水質調査記録 (8/21からの調査点変更 *1 浄化池⇒本流堰 *2 田んぼ⇒ため池)

項目	調査日	御所側水系				小竹ヶ谷水系	奥竹ヶ谷水系		大竹ヶ谷水系		奥竹・大竹ヶ谷水	平均	
		①浄化池* 1	②田んぼ* 2	御所川	③畑下	④小竹ヶ谷	⑤奥竹ヶ谷(新小池)	⑧きはちの窪	⑥大竹ヶ谷入口	⑦大竹ヶ谷奥	⑨トンボ池		
水温	8/21	20.7	22.0	22.8	24.8	23.5	23.0	24.2	23.6	22.6	24.8	25.8	
	10/16	18.1	18.8	19	21.3	19.1	20.1	20.1	18.7	17.1	19.5	16.2	
水位	8/21	12	12	10	13	5	8	10	10	7	10	9.0	
	10/16	12	13	11	19	5	10	10	20	5	20	15.6	
pH	7/19	7.55	7.12		6.93	7.00	6.95	7.05	6.95	7.17	7.25	7.11	
	10/16	7.80	7.63		7.42	7.27	7.24	7.15	7.20		7.22	7.37	
COD	7/19	6	7		6	6	6	7	6	5	7	6.2	
	10/16	6	5		7	5	7	6	6		7	6.1	
確認 個体数		個体数	個体数	個体数	個体数	個体数	個体数	個体数	個体数	個体数	個体数	計	
	8/21	稚魚	0	0	5	0	0	0	0	0 (堰下)	12	0	17
		1.5~3	12	20+	2	11	4	8	18	2 (9)	15	6	89
		3.5~5	1	5	1	0	1	2	2	1 (1)	1	3	17
		5.5~	5	0	1	1	0	3	2	0 (2)	0	1	13
	10/16	稚魚	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3
		1.5~3	4	0	0	0	1	12	0	1	11	0	29
		3.5~5	5	2	0	4	0	4	4	4	8	20	51
5.5~		3	1	0	0	0	2	1	1	0	0	8	
水生 生物	8/21	カワニナ、ヨコ 3、ミスムシ	カワニナ、サリ ガニ、ヤゴ	エビ、オニヤン マヤゴ、カワニ ナ、ヨシホリ	サリガニ、エ ビ、キンヤンマ ヤゴ、カワニナ	オニヤンマヤゴ 2、カワニナ多	ヒメアメンボ、ヌ マエビ、ミルンヤ ゴ、カワニナ	サリガニ2、カ ワニナ3、アメン ボ	カワニナ	ヤゴ、カワニナ	カワニナ、アメン ボ、クロスジ キンヤンマヤ ゴ、ミルン		
	10/16	エビ、ヤゴ	ミスムシ、オタ マ9 足の生 えたオタマ1、ヨ コエビ、	エビ、オニヤン マヤゴ	カワニナ、ヨコエ ビ、ホントシヨ ウ3、サカマキ ガイ	カワニナ	カワニナ多、ヒ メアメンボ、ヌマ エビ、ヨコエビ、 ヤマサナエヤ ゴ	ヤゴオニヤン マ、ミルン、カワ ゲラ幼虫	ヤマサナエヤゴ	ヤゴ小2	ヒメアメンボ、カ ワニナ		
植生	8/21	ヤエムグラ、ミ ドリハコベ、キ ショウブ、ヘビ イチゴ、ミゾソ ハ、カキトウシ	ヘビイチゴ、ミ ゾソハ、ケキツ ネノホタン、ヨ シ、スズメノカタ ビラ	シダ、ミスヒキ、 クス、ヌスピト ハキ、キンミス ヒキ、ヨモギ、サ サ	ミゾソハ、ヒ シバ、トクダ ミ、アシカキ	アオキ、ササ	ミゾソハ、イ コスチ、アオミ ズ、イネ科 植物	ミスダマソウ、コ ブナクサ、カナ ムグラ、ジュス ダマ	アオキ、クワ、カ ナムグラ、サ サ、	アオキ、ハンゲ ショウ、ミスキ、 ヤブミョウガ	ミゾソハ、ジュ スダマ、トクダ ミ、アオミズ、タ イロソウ		
	10/16	シダ、ミョウガ、 ツリフネソウ、ミ スヒキ、キフ シ、ミゾソハ	ミゾソハ、クサ ヨシ、オオハコ、 セリ、ヨエナ、キ シキシ	ホトトギス、シ ダマルバウ ツキ、アオキ、 アスマネササ	ミゾソハ、カ マ、カントウヨメ ナ、ジュスダ マ、	アオキ、シダ、ノ ササキ、ジャノ ヒケ、ユキハ タ、チチミダサ	ミソハキ、ジュ スダマ、イノ ズチ、コフナク サ	ミゾソハ、ヒヨ ドリハナ、ミ ズ、	ツリフネソウ、 ダイコンソウ、ミ ズ、ハナタテ、 ホントタテ、	ヤマハツカ、ハン ゲショウ、シダ 落葉多	ジュスダマ、コ ブナクサ、カ マ、ミゾソハ ラ、ツリフネソウ		
底質		泥・砂・小石	泥	泥	泥	砂・小石	泥	泥	泥	泥・砂	泥		
環境		緩水路	緩水路	小石・岩	緩水路	緩水路	淵	緩水路	緩水路	緩水路	池		